

## 児童・生徒及び教職員等が新型コロナウイルスに感染した場合等の対応について

	事象	対応	サービス・出席の取扱い〔期間〕	学校における対応（原則）	保健所の判断が出ない場合の対応
1	医療機関の診断により、本人が感染したと判明した場合	保健所からの勧告を受けて入院又は自宅療養	【児童・生徒】出席停止 【教職員等】病気休暇 〔治療するまでの間〕 ※医療機関ないし保健所の判断に基づく。	① 症状の有無や経過、学校内における活動の態様、接触者の多寡、感染経路の明否等について、本人等に確認。 ② 校内で感染の疑いがある者について接触歴等の情報をまとめ、多摩立川保健所（042-524-5171）に相談。 ③ 学校医へ相談。教育指導課へ報告。 （教育指導課より、教育総務課へ報告。） ④ 保健所の指示に基づき、感染者の行動範囲の消毒、濃厚接触者の特定等を踏まえた上で、臨時休業等の措置を検討する。 ※ 保健所と相談の上、学校医と連携しつつ、必要に応じて学校の一部又は全部を休業する場合がある。	① 学校長が、症状の有無や経過、学校内における活動の態様、接触者の多寡、感染経路の明否等について、本人等に確認。 ② 学校医へ相談。教育指導課へ報告。 （教育指導課より、教育総務課へ報告。） ③ 感染者の行動範囲の消毒、感染の疑いがある者の有無等を踏まえた上で、臨時休業等の措置について教育委員会で検討する。 ※ 学校医と連携しつつ、必要に応じて学校の一部又は全部を休業（学級閉鎖、学年閉鎖又は学校閉鎖）とする。 ④ 休業期間中の児童・生徒の体調に異変がないことを確認した後に、学校医に相談の上、教育指導課へ報告する。 ⑤ 報告を踏まえた上で、教育委員会が指示し、学校を再開する。
2	本人に感染の疑いがあると判明した場合 （濃厚接触者となった場合）	自宅待機	【児童・生徒】出席停止 【教職員等】事故欠勤 〔感染がないと確認できるまで〕	① 症状の有無や経過、学校内における活動の態様、接触者の多寡、感染経路の明否等について、本人等に確認。 ② 校内で感染の疑いがある者について接触歴等の情報をまとめ、多摩立川保健所（042-524-5171）に相談。 ③ 学校医へ相談。教育指導課へ報告。 （教育指導課より、教育総務課へ報告） ④ 原則として臨時休業は実施しない。 ※ 集団感染が疑われる場合は、保健所等の助言を参考に、必要に応じて臨時休業を実施する場合がある。	① 学校長が、症状の有無や経過、学校内における活動の態様、接触者の多寡、感染経路の明否等について、本人等に確認。 ② 学校医へ相談。教育指導課へ報告。 （教育指導課より、教育総務課へ報告） ③ 原則として臨時休業は実施しない。 ※ 集団感染が疑われる場合は、学校医の助言を参考に、必要に応じて臨時休業を実施する場合がある。
3	本人に感染の疑いがあると判明した場合（本人の同居の家族等が感染したと判明した場合） → 2 に準ずる。				
4	本人に発熱等の風邪症状がみられる場合	自宅待機	【児童・生徒】出席停止 【教職員等】事故欠勤 〔感染経路不明の感染者が多発している状況においては、熱が下がったあとも一定期間自宅に留まる。〕	症状等、場合によって、教育指導課へ報告	
5	本人の同居の家族等が濃厚接触者となった場合	自宅待機	【児童・生徒】出席停止 【教職員等】自宅勤務 〔感染経路不明の感染者が多発している状況においては、熱が下がったあとも一定期間自宅に留まる。〕	症状等について、教育指導課へ報告	
6	本人の同居の家族等に、発熱等の風邪症状がみられる場合	自宅待機	【児童・生徒】出席停止 【教職員等】自宅勤務 〔感染経路不明の感染者が多発している状況においては、熱が下がったあとも一定期間自宅に留まる。〕	症状等、場合によって、教育指導課へ報告	